

第30回

子どものオンラインゲームの課金トラブルを防ぐには？

相談事例

携帯電話の利用履歴を確認していたら、高額な料金が発生していることに気がついた。小学生の子どもが、家族のスマートフォンを使って、ゲームアプリに課金をしたようだ。課金は禁止していたが、一緒に遊んでいた友達から「キャリア決済を使うとお金がかからないでゲームができる」と教えてもらったとのことだった。キャリア決済の際にパスワードを入力する必要はなく、決済完了メールは届いていなかった。子ども自身はお金がかかっている認識はなかったという。

(10歳代 男児[小学生]、相談者：30歳代 男性[父親])

●問題点とアドバイス

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長引き、「おうち時間」にオンラインゲームを利用して過ごすなかで、子どもが保護者の許可なく課金してしまうトラブルが急増しています。

特に、両親・祖父母のスマートフォン(以下、スマホ)を子どもに渡していたときなど、子どもが保護者のアカウントを使って課金するケースが目立っています。

(1) オンラインゲームで課金する場合のルールを家族で話し合みましょう

オンラインゲームの中には、ダウンロードは無料でも、アイテムなどを入手するために課金が必要なものがあります。課金をする際のルールについて、家族でよく話し合みましょう。現金やクレジットカードは、子どもが見つけにくい所に保管するなど、適切に管理しましょう。

(2) 「ペアレンタルコントロール」を利用しましょう

スマホアプリや家庭用ゲーム機のプラットフォームには、「ペアレンタルコントロール」と

いう機能が備わっています。これを活用することで、保護者が子どもの課金を制限することができます。

(3) 子どもの課金を防ぎ、早く気づくために、アカウントの設定を確認しましょう

オンラインゲームで課金をするには、プラットフォームのアカウントのIDとパスワードが必要です。また、スマホの場合は、キャリア決済*で支払うこともできます。プラットフォームとキャリア決済のアカウントを確認し、決済パスワードを設定しておきましょう。さらに、決済完了メールが普段使用しているアドレス宛てに届くように設定しましょう。

(4) 未成年者契約の取消しが認められない場合もあります

未成年者が保護者の承諾なく高額な契約を結んだ場合、原則として民法で定められた未成年者取消権によって契約を取り消すことができます。ただし、保護者のアカウントで課金している場合、未成年者が契約したと証明することが難しく、取消しが認められないケースがあります。

* キャリア決済とは、携帯電話会社のIDやパスワードなどによる認証で商品などを購入した代金を、携帯電話の利用料金などと合算して支払うことができる決済方法のこと。携帯電話会社によって名称は異なる

参考：国民生活センター「『スマホを渡しただけなのに…』『家庭用ゲーム機でいつの間に…』子どものオンラインゲーム課金のトラブルを防ぐには？」(2021年8月12日公表) https://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20210812_2.html